



あのときの常呂・写真館

VOL 6

(1964年)

昭和39年7月12日 第8回町民運動会

▶町民運動会は、昭和31年に商工会主催で始まり、第15回までは市街地区だけの参加でした。昭和51年の第16回から町民憲章推進協議会主催に変わり、参加チームも地域全体に広がっていき、合併前年の平成17年、第45回まで続きました。

▶昭和39年8月号の「広報ところ」の概要を紹介します。

*当日は晴天で、午前6時に開会の花火が打ち上がり、午前8時半には常呂小学校グラウンドに10町内会、1,500人が集まりました。それぞれに趣向を凝らした応援席は日の丸や大漁旗、のぼりで色取られ、9時の開会式で競技が始まり、パン食い競走や大久保彦左衛門などのおもしろい名前の競技も交え、末広町内会が8年連続で優勝しました。(2位：豊浜 3位：本通 4位：大通 5位：大通西 6位：弁天 7位：開進町・新町 9位：栄町 10位：朝日)

*午後には、常呂小鼓笛隊が寄贈された隊服を着て賛助出演の演奏、また、1万円の賞金をかけた仮装が行われ、仮装が一番の人気を集めたとあります。

▶今回紹介するのは、町内在住の方から提供された仮装の写真です。東京オリンピックの年、NHKの人気番組「ブーフーウー」など、当時の流行や世相を感じ取ることができます。

▶理由は不明ですが、次の第9回は昭和44年に開催。5年間の空白がありました。





